

## モニタリング結果報告書

施設 葉山港  
指定管理者 株式会社リビエラリゾート  
施設所管課 横須賀土木事務所

(平成 23 年度 上半期)

## 管理運営状況総括

今期の指定管理者の管理運営状況（1～9の結果を踏まえ、判定してください）

B

A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。

B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。

C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。

D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

## 1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考（確認事項等）
4月	H23. 5. 17	H23. 6. 13	月報・現地確認・指定管理者への聞き取りにより確認し、概ね良好に業務が行われていた。
5月	H23. 6. 10	H23. 6. 21	月報・現地確認・指定管理者への聞き取りにより確認し、概ね良好に業務が行われていた。
6月	H23. 7. 11	H23. 7. 25	月報・現地確認・指定管理者への聞き取りにより確認し、概ね良好に業務が行われていた。
7月	H23. 8. 11	H23. 8. 23	月報・現地確認・指定管理者への聞き取りにより確認し、概ね良好に業務が行われていた。
8月	H23. 9. 9	H23. 9. 20	月報・現地確認・指定管理者への聞き取りにより確認し、概ね良好に業務が行われていた。
9月	H23. 10. 11	H23. 11. 7	月報・現地確認・指定管理者への聞き取りにより確認し、概ね良好に業務が行われていた。

## 2 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績又は今後の見込みを記載する。

## &lt;提案内容の概要&gt;

窓口業務の無休化を実施し、利用者の利便性向上を図る。

## &lt;実施状況&gt;

窓口業務の無休化を実施し、利用者の利便性向上を図った。

なお、23年7月、年中無休化の賛否等についてアンケートを実施したところ、72%の方から「良い」との回答を得た。

(継続用紙)

### <提案内容の概要>

利用者の利便性向上のため、昨年度導入したレンタルボート事業を継続して実施した。

- ① 葉山港通年艇利用者のセカンドボート利用や、ヨットレースでの支援艇利用など、需要に合わせて利用しやすい艇を選定し、施設利用の促進を図っている。
- ② 初回利用の際には、安全講習を必ず実施することにより、事故やトラブルの発生を未然に防止している。

### <実施状況>

- ① レンタルボート事業の継続（通年） 月間平均利用数 15件  
そのうち、葉山港の通年艇利用者からは月間平均3件の利用があり、周知がなされていることが確認できた。
- ② 安全講習の実施により、現在まで事故やトラブルは一切ない。

### <提案内容の概要>

みなとまちづくり協議会への協力について

現在年間2回実施されている葉山みなとまつり（葉山港みなとまちづくり協議会主催）について、葉山港及び近隣地域の活性化のため、ホームページ上での告知や近隣地域への周知を行う。

### <実施状況>

4月に開催予定であった葉山みなとまつり「くるる」は震災の影響で中止となった。  
8月に開催した葉山みなとまつり「しょみんばた」には約2,200名の参加があり、昨年並みの来港者があった。  
また、次年度は、来港者の増加を目的として、葉山みなとまつりに加え、指定管理者主催により、釣り大会や安全講習会などを内容とした秋のお祭りを開催する予定である。

### <提案内容の概要>

イベント時の利用者への対応について

集客イベントやヨットレースなどのイベントを開催するにあたり、通年艇利用者などの施設利用者に向けて、ホームページ上での告知や案内文書の郵送を行っている。そうした方法により、イベント当日は、来港者が多いことや、施設利用が制限される場合があることなどを事前に伝え、イベント開催への協力や理解を得られるよう努めている。

### <実施状況>

事前にイベントの概要を周知することにより、通年艇利用者からの苦情や要望はなく、円滑にイベントを開催することができた。また、ヨットレースに関しては、規模に応じて3大会を誘致する事もあり、大会側からも施設が使いやすくなったという言葉をいただいた。

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額				支出額	収支差額
	収入合計	指定管理料	利用料金	その他収入		
年間予算額 今期 (前期)	65,500 (66,000)	65,500 (66,000)			64,229 (66,023)	1,271 (△23)
上(下)半 期予算額	32,750	32,750			32,000	750
4月	5,450	5,450			4,875	575
5月	5,450	5,450			5,237	213
6月	5,500	5,500			5,587	△87
7月	5,450	5,450			7,638	△2,188
8月	5,450	5,450			5,478	△28
9月	5,450	5,450			6,097	△647
今年度 半期計	32,750	32,750			34,914	△2,164
前年度 同期計	33,000	33,000			32,989	11

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。  
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ①年間予算額における収支差額が0でない場合は、その理由を記載する。  
 ②今年度半期計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し詳細に記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。  
 ③今年度半期計における収入額又は支出額が前年度対比30%以上プラス又は、マイナスとなっている場合は、理由を分析し、詳細に記載する。

<意見等>

- ①指定管理附帯事業・自主事業を一体として見積もっていることと不測の維持修繕費への対応のため予算収支はプラスとなっている。  
 ②指定管理附帯事業・自主事業を一体として見積もっているため、収支差額がマイナスとなっているが、全体の収支状況は、昨年度に引き続き、概ね予算のとおり執行されている。  
 ③該当なし

<参考>

本施設について県が支出した（する）修繕費等

30万円以上の修繕費等については、県が支出することと基本協定で定めている。施設の状況をよりの確に把握するため、県が支出した修繕費等についても参考に記載している。

- 1 県が支出した施設の修繕費等の金額及び工事内容を記載する。
- 2 「金額」欄は、半期ごとの総額を記載し、「工事箇所・内容」欄には、主な工事とその金額をカッコ書きで記載する。

	金額	工事箇所・内容
上半期	715,617円	ボードキャリア修理、浮棧橋係留ローラー補修
下半期		
総額		

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

⇒該当なし

	内容	金額(千円)
収入の状況		
支出の状況		
積立等の状況		(期首)
		(期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。  
支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。

積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

#### 4 利用状況

	ヨット出艇数	前年同月数	前年対比増減率
4月	928艇	971艇	△4.4%
5月	991艇	1,135艇	△12.7%
6月	952艇	678艇	40.4%
7月	1,571艇	1,217艇	29.1%
8月	1,238艇	1,643艇	△24.7%
9月	1,275艇	1,355艇	△5.9%

	目標数	ヨット出艇数	前年同月数	目標対比増減率	前年対比増減率
今年度上半期計	7,712艇	6,955艇	6,999艇	△9.8%	△0.6%
今年度下半期計	2,726艇	—艇	3,335艇	—%	—%

#### 利用状況に関する意見等

- ①今年度上（下）半期計の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由及び対応策を分析し記載する。（特に、理由の記載にあたっては、各月の状況を分析し、わかりやすく具体的に記載する。）
- ②目標利用者数を下回った場合は、その理由を記載する。  
なお、目標利用者数を定めていない場合は、未記入もやむを得ないが、次回以降は記入する。

#### <意見等>

①該当なし

②上半期は、3月に起きた震災の影響で4月、5月に予定されていた関東学生ヨット連盟の春季選手権が中止となり、利用者数として想定していた300人が減少した。その他、葉山ヨットクラブ主催のクラブレースも4月は自粛による中止と、5月は荒天による中止があったため、40人の利用者減となった。

#### 5 苦情・要望等の状況

##### 受付件数（うち施設所管課受付分）

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
4月	( )	( )	( )	( )	( )	( )
5月	( )	( )	( )	( )	( )	( )
6月	( )	( )	( )	( )	( )	( )
7月	( )	( )	( )	( )	55	55
8月	( )	( )	( )	( )	( )	( )
9月	( )	( )	( )	( )	( )	( )
合計	( )	( )	( )	( )	55	55

## 6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなど、特に注意すべき場合に記載する。

分野	概要	対応状況
施設・設備	・ 棧橋施設への陸電施設設置	横須賀土木事務所に報告済み
	・	
	・	
職員対応	・	
	・	
	・	
事業内容	・	
	・	
	・	
その他	・ 利用者の名義変更ができない	要件を満たさない旨説明済み
	・	
	・	

## 7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、県庁改革課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

⇒該当なし

発生日	概要・対応状況等
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	

## 8 随時モニタリングの実施状況

〔 事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。 〕

⇒該当なし

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			
月 日			

## 9 上（下）半期の所見等

〔 1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。 〕

指定管理者	<p>諸規程類に基づき、利用承認や維持管理業務を実施し、適正な管理・運営を行った。</p> <p>今夏実施した県一斉の節電対策については、昨年度の同時期比で約20%の節電を達成した。今年度の上半期は、電力の需給が逼迫していたため、利用者からの理解は得られたが、下半期及び来年度以降は、引き続き理解が得られるよう十分説明し、節電に努めることとしたい。</p>
施設所管課	<p>諸規程類に基づき、利用承認や維持管理業務を実施し、適正な管理・運営を行っていることが確認できた。</p> <p>「年中無休化」を継続し、また、そのことに対するアンケート調査を実施するなど、利用者の利便性向上や利用者意見の把握に努めている。</p> <p>また、葉山みなとまつりなどのイベントの開催に協力し、また、来年度は指定管理者自らが主催するイベントを検討するなど、施設の利用促進に向けて積極的に取り組んでいる。</p>